

# ColdFusion スペシャルトピック & よくあるご質問

サムライズ サポートセンター セッション

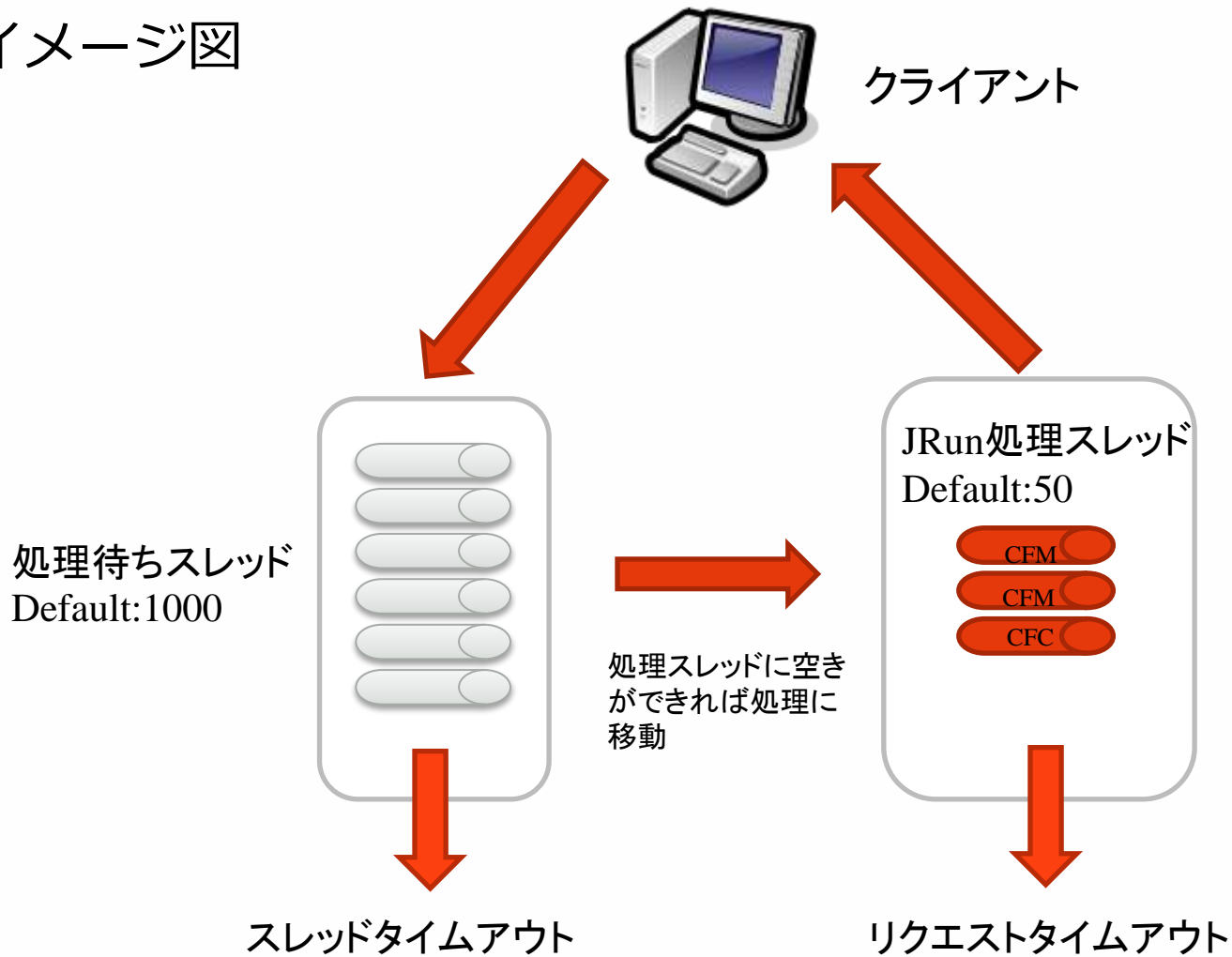
ColdFusionの同時処理数とタイムアウトについて

# スペシャルトピック

# ColdFusion 9の同時処理

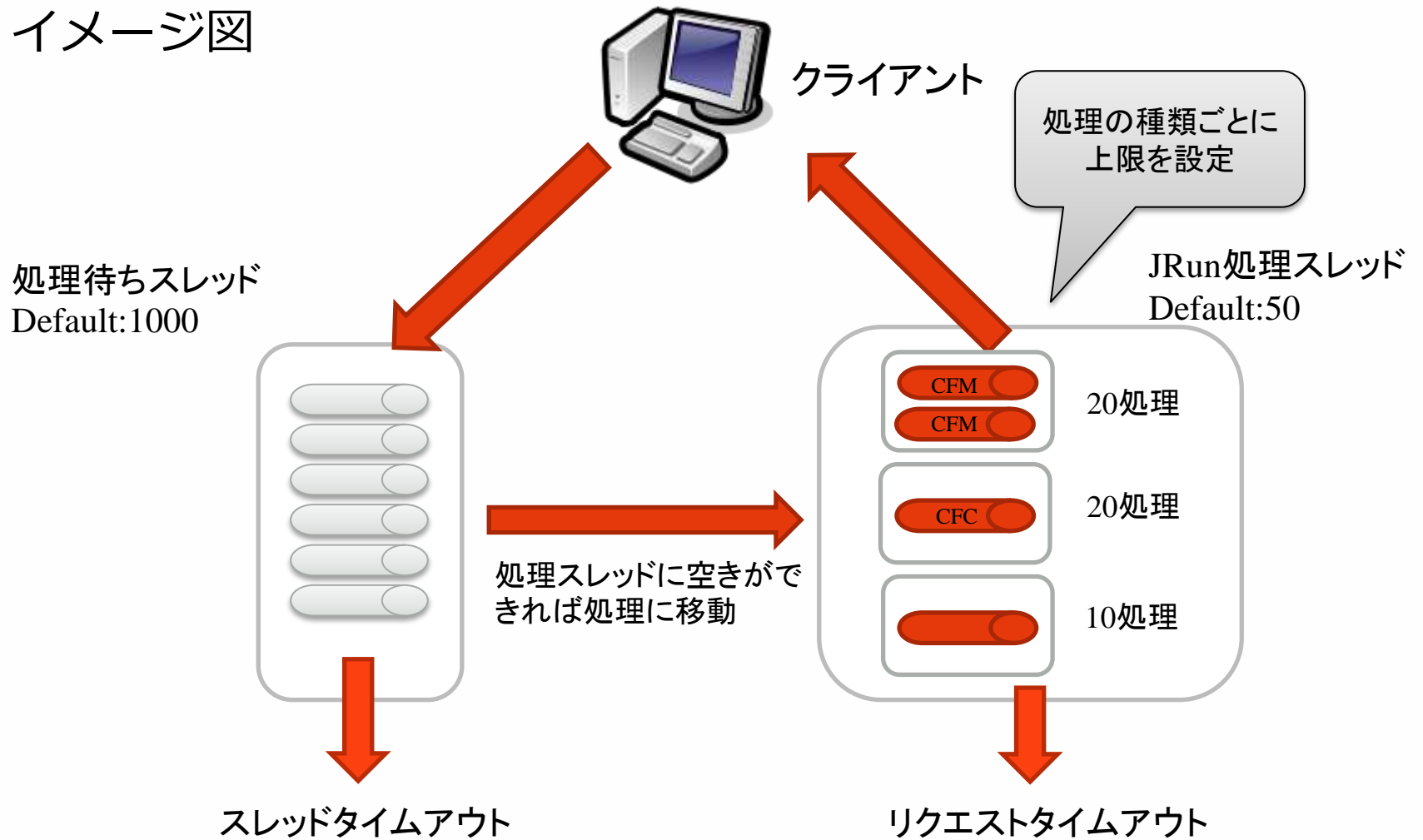
# ColdFusion 9 Standardの同時処理

## ・イメージ図



# ColdFusion 9 Enterpriseの同時処理

## ・イメージ図



# リクエストタイムアウト

リクエストタイムアウトを5秒に設定して以下のコードを実行

```
<cfscript>  
Sleep(20000);  
</cfscript>  
<cfset a=1>  
<cfoutput></cfoutput>
```

## Execution Time

Total Time	Avg Time	Count	Template
20002 ms	20002 ms	1	C:/ColdFusion11/cfusion/wwwroot/a.cfm
100 ms			STARTUP, PARSING, COMPILING, LOADING, & SHUTDOWN
20102 ms			TOTAL EXECUTION TIME

red = over 250 ms average execution time

アクセスしている Web サイトに予期しないエラーが発生しました。  
Web サイト管理者に連絡してください。

次の情報は、Web サイト開発者のデバッグに役立ちます。

リクエストを処理する際に、エラーが発生しました。

リクエストは時間制限タグを越えました :cfoutput

エラーの発生位置 C:/ColdFusion11/cfusion/wwwroot/a.cfm: line 5

3 : </cfscript>

4 : <cfset a=1>

5 : <cfoutput></cfoutput>

タイムアウトまで  
20秒かかっている

タイムアウトは5行目  
で発生している

# リクエストタイムアウト

タイムアウトをチェックするタグとしないタグがあります。

チェックするタグが実行された時点でタイムアウト判定が行われるため、設定したリクエストタイムアウトを大幅に超えた時間でタイムアウトすることもあります。

```
<cfscript>  
Sleep(20000);  
</cfscript>  
<cfset a=1>  
<cfoutput></cfoutput>
```



20秒(処理中はタイムアウトしない)

タイムアウトチェックをしないタグ

タイムアウトチェックをするタグ

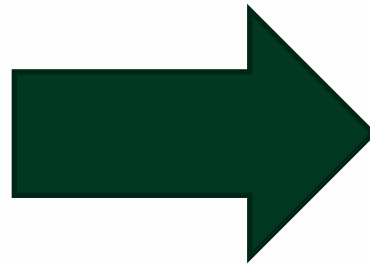
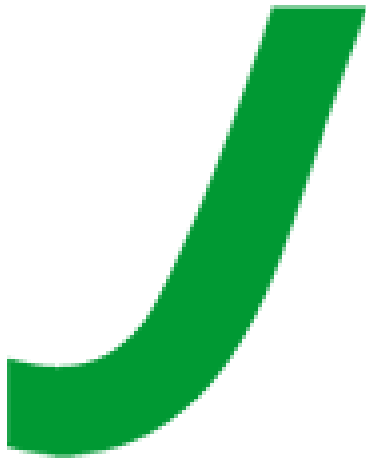
※どのタグがタイムアウトをチェックするタグなのかは公開されていません。

# ColdFusion 10、11の同時処理

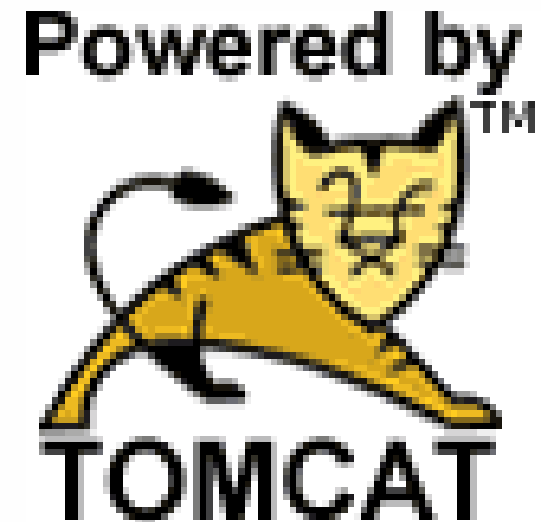


# J2EEアプリケーションサーバーの変更

JRun4



Tomcat 7



ColdFusion MX(6) ~ 9

ColdFusion 10 ~

# コネクタの設定

<CF\_install>/cfusion/runtime/conf/server.xml

## Standard版の設定例

```
<!-- Define an AJP 1.3 Connector on port 8009 -->  
  <!-- begin connector -->  
  <Connector port="8014" protocol="AJP/1.3" MaxThread="150"  
    redirectPort="8447" tomcatAuthentication="false" />  
  <!-- end connector -->
```

## Enterprise版の設定例

```
<!-- Define an AJP 1.3 Connector on port 8009 -->  
  <!-- begin connector -->  
  <Connector port="8014" protocol="AJP/1.3"  
    redirectPort="8447" tomcatAuthentication="false" />  
  <!-- end connector -->
```

参考ドキュメント : <https://tomcat.apache.org/tomcat-7.0-doc/config/http.html>

# ColdFusion 11 Standardの同時処理

・イメージ図

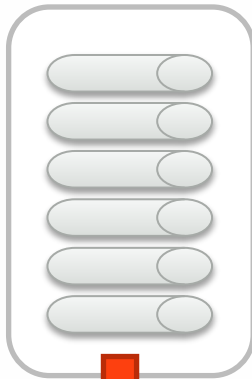


コネクタープール

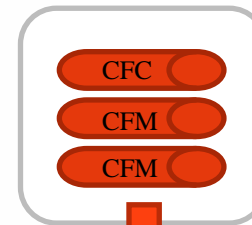
処理スレッド

MaxConnections

Default:10000  
(MaxThreadを含む)



処理スレッドに空きが出ると移動



MaxThread  
default:150

タイムアウトしない

リクエストタイムアウト

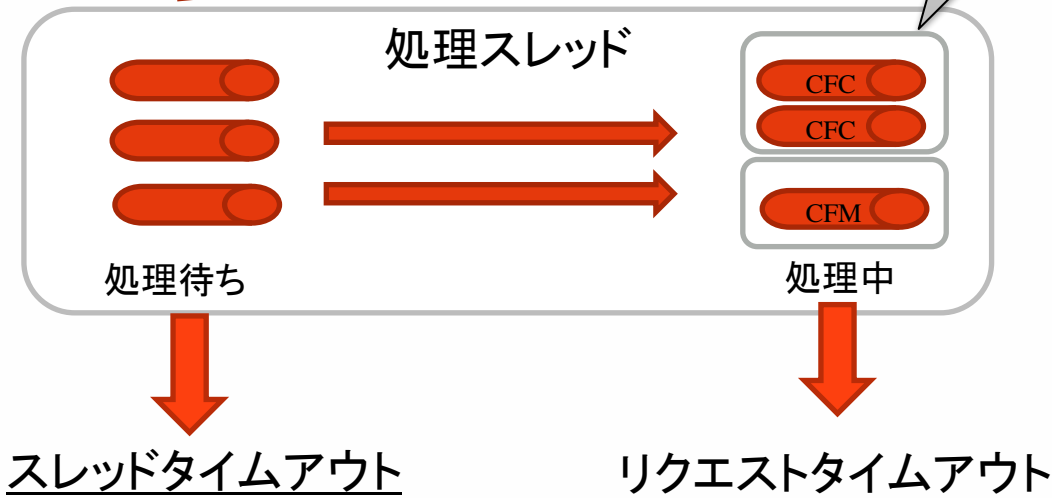
# ColdFusion 11 Enterpriseの同時処理

## ・イメージ図

MaxThreadの設定なし  
全て処理スレッドに移動



処理の種類ごとに  
上限を設定



ここ1年間のお問い合わせからピックアップ

**よくあるご質問**

# よくあるご質問

- 管理画面にログインできない
- アップデートをローカルで適用する方法
- アップデートに予定されていた修正が入っていない
- JREの問題
- PDF サービスと接続できない
- 文字化け
- スケジュールタスクの問題
- ColdFusionの再起動に失敗する
- マイグレーションの情報

# 管理画面にログインできない

パスワードは合っているにも関わらず管理画面にログインできないというお問い合わせが多数寄せられています。特にWindows Serverで多いです。



The screenshot shows the login interface for Adobe ColdFusion 11 Administrator. It includes a logo, the product name, and two input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). The username field contains 'admin'. A red error message states: '無効なパスワードです。もう一度入力してください。' (Invalid password. Please enter it again). Below the fields is a 'ログイン' (Login) button. At the bottom, there is the Adobe logo and a copyright notice: '© 1997-2014 Adobe Systems Incorporated and its licensors. All Rights Reserved. Adobe, the Adobe logo, and ColdFusion are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.'

# 管理画面にログインできない

よくある原因：

JavaScriptが無効になっている可能性があります。  
管理画面のパスワード暗号化にJavaScriptが使用されるため、  
JavaScriptが無効になっているとパスワードを正常に送信することができず、ログインに失敗します。

特にWindows ServerのIEではデフォルトでJavaScriptが無効になっているため注意が必要です。

対策：

JavaScriptを有効化する  
クライアントPCや他のブラウザからログインする



# アップデートをローカルで適用する方法 (アップデーターのダウンロード)

アップデーターは以下のサイトで公開されています。

ColdFusion 11

<https://helpx.adobe.com/coldfusion/kb/coldfusion-11-updates.html>

ColdFusion 10

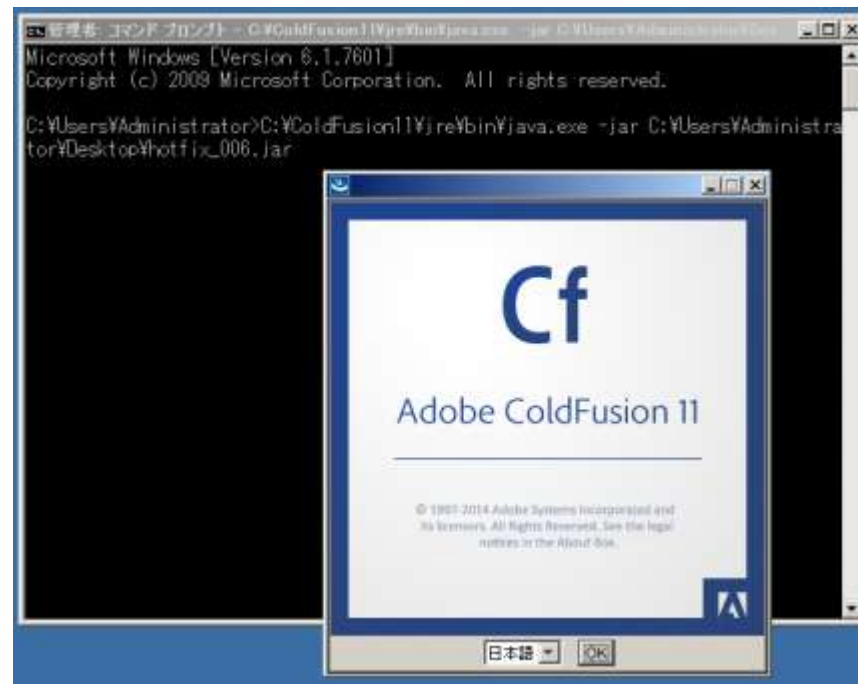
<https://helpx.adobe.com/coldfusion/kb/coldfusion-10-updates.html>

※公開が数日遅れることもあります。

# アップデートをローカルで適用するには (アップデーターの実行)

**管理者権限 (root権限)** のコマンドプロンプト (ターミナル) を開き、以下のコマンドを実行します。

```
[cf_install]/jre/bin/java -jar hotfix_***.jar
```



# アップデートに予定されていた修正が入っていない

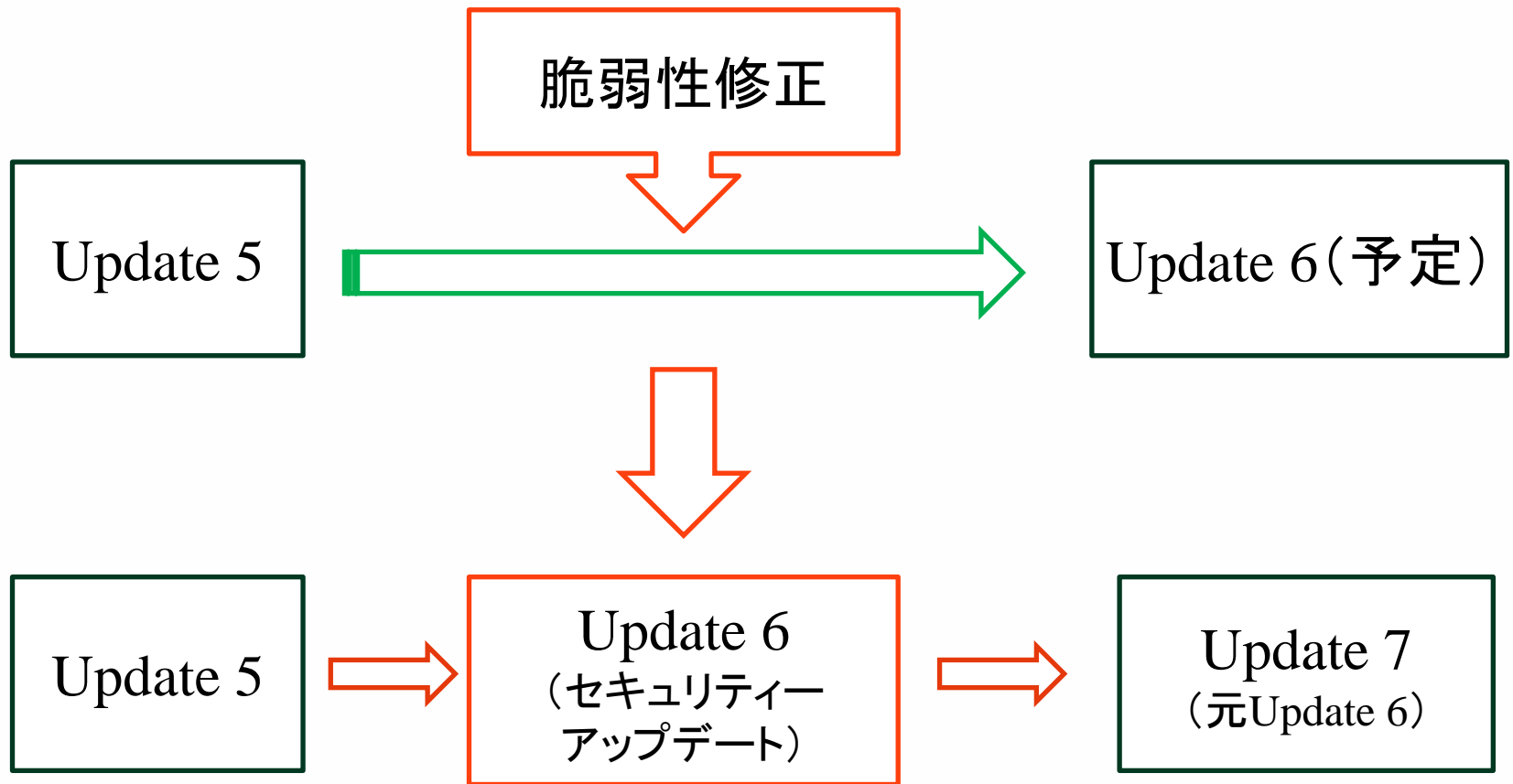
ColdFusionのアップデートには2種類あります。

- ・ 通常のアップデート  
バグ修正、機能追加、新しい環境のサポート等が行われます。

- ・ セキュリティアップデート  
脆弱性の修正のみを目的としたアップデートです。  
通常のアップデートの予定に割り込む形でリリースされます。

リリースされたアップデートがセキュリティアップデートである場合は脆弱性以外のバグ修正は含まれません。

# セキュリティアップデートとは



# 参考情報：ColdFusion 11のアップデート

アップデート番号	種別
Update 1	通常
Update 2	セキュリティ
Update 3	通常
Update 4	通常
Update 5	通常
Update 6	セキュリティ
Update 7	通常

※これまでの経験上、セキュリティアップデートがリリースされても通常のアップデートのリリース時期は変更されず、バージョン番号が繰り下がるだけのようです。

## 参考情報：プレリリース版アップデート

最近の傾向として通常のアップデートはリリース数週間前からプレリリース版が公開されることが多いです。

プレリリース版は開発元のブログに掲載されます。

<http://blogs.coldfusion.com/>

※Adobeのアップデート全般に言えることですが、正式版のアップデートはWindows Updateと同日に公開される傾向にあります。

# JREの問題

ColdFusion 11の最新のインストーラーにはJRE 1.8が同梱されています。以前のバージョンからColdFusion 11にアップグレードした場合はJREもアップグレードされます。このことが問題を引き起こす事例が複数報告されています。

例えば、過去のお問い合わせの中にはJRE 1.8のバグによって問題が発生していたケースがありました。またJRE 1.8でのみ発生するColdFusionのバグも確認されています。

まとめ：

問題の原因が不明の場合はJRE 1.7に戻したり、JRE 1.8の最新版に更新すると正常に動作する可能性があります。

# PDF サービスと接続できない

cfhtmltopdfタグを使用するためにPDFサービスを起動しようとすると、

「PDFサービスマネージャーを有効化中にエラーが発生しました」

「接続の確認に失敗しました」  
というエラーが発生する場合があります。

よくある原因：

PDFサービスとColdFusionはTCPで通信を行いますが、ColdFusion 11のインストーラーに問題があり、PDFサービスが実際に起動しているIPアドレス・ポートとColdFusionが接続するIPアドレス・ポートが一致しない場合があるためです。



# PDF サービスと接続できない

対策：

<cf\_install>/jetty/logs フォルダのログから以下のログを見つけます。

2015-09-25

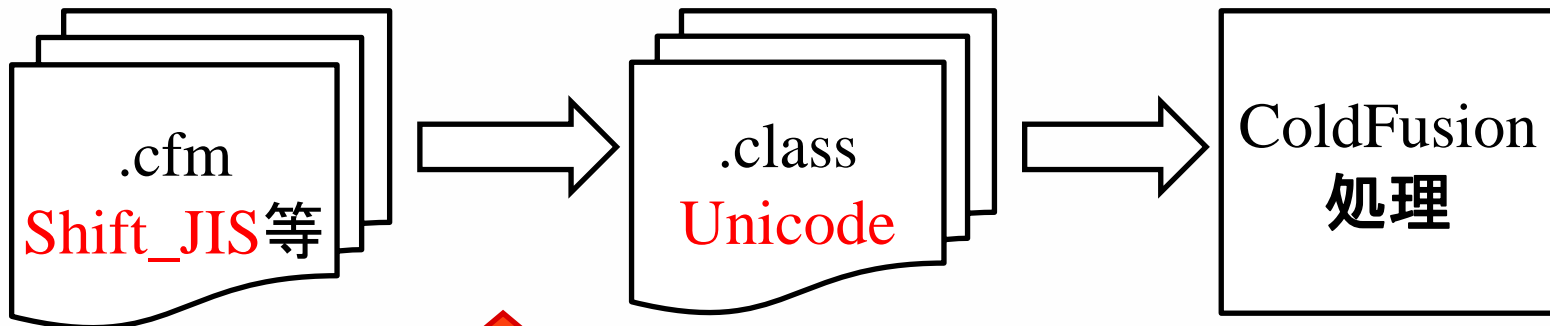
00:31:20.545:INFO:oejs.ServerConnector:main: Started  
ServerConnector@7c482b1f{HTTP/1.1}{127.0.0.\*:xxxx}

「127.0.0.\*:xxxx」がPDFサービスが実際に起動しているIPアドレスとポートです。

ColdFusion Administratorのデータとサービス > PDFサービス  
でこのIPアドレスとポートを指定します。

# 文字化け

ColdFusionは.cfmファイルを内部的にUnicodeに変換して処理を行います。このときに文字化けが発生することがあります。



文字化け発生

# ColdFusion 11の自動判別

ColdFusion 10まではUnicodeに変換する際に文字コードを間違えてしまい、ページ全体が文字化けするということがありました。

そこでColdFusion 11では文字コード自動判別機能が実装され文字化けからは解放される

…はずでした。

しかし新たな現象として、Shift\_JISのファイルの一部の文字だけが文字化けするという事例が多数報告されています。

# ColdFusion 11の文字化けの原因

Windowsの「Shift\_JIS」は実はMS932（別名Windows-31J）という元々のShift\_JISの拡張仕様です。

- ・「①」「②」「TEL」等はMS932にのみ存在する
- ・「～」「-」等をUnicodeに変換する際の扱いが異なるという違いがあります。

ColdFusion 11の文字コード自動判別はMS932もShift\_JISであると判定するため、ColdFusionは純粋なShift\_JISとしてUnicodeへ変換してしまいます。

その結果、正しく扱えない一部の文字だけが文字化けするという現象が発生します。

# 文字化け対策①

ファイルで文字コードを明示することが望ましい対策です。

- ・ ファイルに<cfprocessingdirective>を記述する

※Application.cfc等での一括指定はできません

- ・ Unicodeでファイルを作成しBOM（バイトオーダーマーク）を付加する



The screenshot shows the 'Save' dialog box in Sakura Editor. The 'File name' field contains 'test.cfm'. The 'File type' is set to 'User specified (\*.txt;\*.log;\*.lst;\*.err;\*.ps;\*.\*)'. The 'Character set' is 'UTF-8' and the 'Line code' is 'No conversion'. The 'BOM' checkbox is checked and circled in red. The 'Save (S)', 'Cancel', and 'Help (H)' buttons are visible.

サクラエディタの例

ファイルで文字コードを明示するとそのファイルに対しては文字コード自動判別が行われず、指定した文字コードのファイルとして扱われます。

## 文字化け対策②

ColdFusion側での対応は2つあります。

- ・ 文字コード自動判別を無効化する  
JVM引数に「-Dfile.usesystemencoding=true」を追加

自動判別を行わず、日本語WindowsではMS932がデフォルトとなります。ColdFusion 10以前と同様の挙動です。

※Update 3以降の適用が必要です。

- ・ Shift\_JISをMS932に入れ替える  
JVM引数に「-Dsun.nio.cs.map=Windows-31J/Shift\_JIS」を追加  
Javaの機能でShift\_JISをWindows-31Jとして扱います。

# スケジュールタスク

正常に動作しない、日本語のタスクが文字化けする、など様々な問題が過去に報告されています。

対策：

ColdFusion 10では最新のアップデートを適用します。  
タスク名が文字化けした場合は名前を変更することで正常な状態に戻せることが多いです。

スケジュールタスクを一旦削除してから新規に作成することも有効です。

ColdFusion 11へのマイグレーションでは新規作成を推奨します。

# ColdFusionの再起動に失敗する

ColdFusionの停止に時間がかかっていることがあります。

何らかの原因でColdFusionの停止に時間がかかると、サービスの停止コマンドが終了してもColdFusion自体の停止は完了していないということがあります。

その場合、ColdFusionの停止が完了しない内に起動を行おうとすると、停止していないColdFusionと起動したColdFusionでポートの競合が発生して起動が失敗します。

対策：

停止操作と起動操作の間にウェイトを入れる  
プロセスの停止を確認してから起動する



# マイグレーションの情報

CF11にて新しく追加された機能や、関数、タグなど

<https://helpx.adobe.com/coldfusion/cfml-reference/new-and-changed-tags-functions-in-coldfusion-11.html>

バージョンアップTips資料

<http://www.samuraiz.co.jp/coldfusion/upgrade/>

その他、CF5～CF10で変更・追加された関数やタグ

[http://help.adobe.com/ja\\_JP/ColdFusion/10.0/CFMLRef/WSc3ff6d0ea77859461172e0811cbec1a60c-7ffa.html](http://help.adobe.com/ja_JP/ColdFusion/10.0/CFMLRef/WSc3ff6d0ea77859461172e0811cbec1a60c-7ffa.html)

[http://help.adobe.com/ja\\_JP/ColdFusion/10.0/CFMLRef/WSc3ff6d0ea77859461172e0811cbec17576-7fef.html](http://help.adobe.com/ja_JP/ColdFusion/10.0/CFMLRef/WSc3ff6d0ea77859461172e0811cbec17576-7fef.html)